

# カーボンハーフスタイル推進資料 指導資料

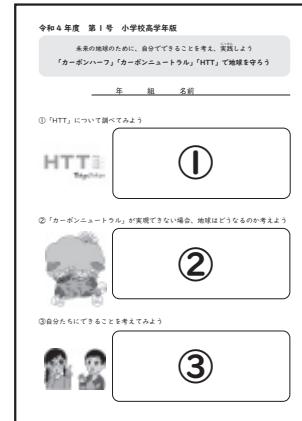
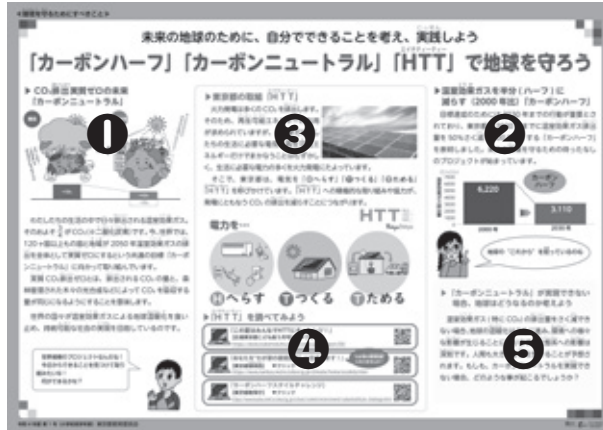
カーボンハーフスタイル推進資料は、温室効果ガスの排出を実質ゼロにするという世界共通のゴールに向けて、自然環境や地域、地球規模の諸課題等の環境保全に関する具体的な内容を示し、児童・生徒に、環境に対する豊かな感受性や探究心、環境に関する思考力や判断力、環境に働きかける実践力など、持続可能な社会を構築していくための資質・能力の育成を図ることを目的に作成した教材です。

本指導資料では、カーボンハーフスタイル推進資料の授業での活用例を紹介します。

## カーボンハーフスタイル推進資料の活用例

未来の地球のために、自分でできることを考え、実践しよう  
**「カーボンハーフ」「カーボンニュートラル」「HTT」で地球を守ろう**

### ①表題



### ②ねらい

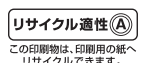
- 現在、世界共通の問題として対応を迫られている温室効果ガス削減に対する取組について理解する。
- 東京都が発信する「HTT」について知り、自分たちが参加できるCO<sub>2</sub>削減についての考え、実践しようとする態度を育成する。

### ③本教材で扱う 主な内容

カーボンハーフ、カーボンニュートラル、HTT、自分たちにできるCO<sub>2</sub>削減対策

### ④主な活動内容

主な活動内容	指導の要点	◆推進資料との関連 ■関連リンク
○推進資料①を見て、「カーボンニュートラル」について知る。	○カーボンニュートラルが世界共通の目標であり、温室効果ガスの排出量と森林管理された木々の光合成などの吸収量との均衡化を意味することを説明する。	◆推進資料①
○推進資料②を見て、「カーボンハーフ」について知る。	○カーボンハーフが2030年までに温室効果ガス排出を2000年比の半分に削減する東京都の取組であることと、2050年温室効果ガス排出実質ゼロという目標に到達するための重要なステップであることを説明する。	◆推進資料②
○推進資料③を見て、東京都の取組「HTT」について理解する。	○東京都の取組「HTT」について紹介する。 ○「HTT」に取り組むことが、「カーボンハーフ」「カーボンニュートラル」につながることを気付かせる。	◆推進資料③
○推進資料④を見て、「HTT」について調べる。	○一人1台端末を使って、東京都環境局「HTT」のホームページを閲覧させる。	◆推進資料④ ◆ワークシート① ■広報東京都 こども版5月号
○推進資料⑤を見て、「カーボンニュートラル」が実現できない場合、地球はどうなるのか話合う。	○地球の気温が上がるとどうなるのか、植物への影響、動物への影響、人間への影響などの視点を示し、考えさせる。	◆推進資料⑤ ◆ワークシート②
○自分たちにできることを考え、発表する。	○「HTT」を参考に考えさせる ○話し合ったことなどから自分たちにできることを考え発表させる。	◆ワークシート③ ■東京都環境局 ■東京都教育庁



# 令和4年度 第1号 小学校高学年版

未来の地球のために、自分でできることを考え、<sup>じっせん</sup>実践しよう

「カーボンハーフ」「カーボンニュートラル」「HTT」で地球を守ろう

年 組 名前

① 「HTT」について調べてみよう



② 「カーボンニュートラル」が実現できない場合、地球はどうなるのか考えよう



③ 自分たちにできることを考えてみよう

